



SAIE かわら版

国籍を超え、相互理解を深め、「つながり・きずな」を大切に



あけましておめでとうございます
ごぞいます

SAIE主催
イベント

参加者募集！

摂津市国際交流協会創立30周年記念事業

パネルディスカッション：テーマ「外国人が住みやすい街づくり」

摂津市で将来更に増加すると考えられる外国人労働者が、安心して住み続けられる街について意見交換をし、パネラーとともに認識を深めて共生のためのヒントを見つけませんか。

日程：2月1日(木)午後2時～4時(開場：午後1時半)
場所：コミュニティプラザ3階コンベンションホール
定員：70名
参加費：無料
申込：協会まで電話・メールで受付

【第1部】午後2時～3時

基調講演

外国市民とともにある『居場所』として

北川知子さん

(特定非営利活動法人
とんだばやし国際交
流協会理事長、大阪
教育大学地域連携・
教育推進センター研
究員・非常勤講師)



【第2部】午後3時～4時

パネルディスカッション

登壇者

北川知子さん(とんだばやし国際交流協会理事長)
由井秀子さん(摂津市市長公室 人権女性政策課長)
羽田行伸さん(摂津市教育委員会教育総務部 学校教育課課長代理)
岩田紫信さん(株式会社サンショー 経理総務課主任)
関本勝さん(千里経営サポート事業協同組合 国際二部部長)

ファシリテーター

中井哲男さん(摂津市国際交流協会副会長)



SAIE主催
イベント

参加者募集！

国際理解講座

ペルーの文化紹介・第2弾～遺跡の旅～



日程：3月14日(木)午後1時半～3時
場所：コミュニティプラザ会議室1・2
定員：25名
参加費：無料
申込：協会まで電話・メールで受付

講師

サウセドセガミ ダニエル ダンテさん
(立命館大学政策科学部准教授)



マチュピチュやナスカの地上絵で有名なペルー。昨年、文化や習慣について紹介していただき大好評でした。次はサウセドさんの専門分野である考古学について、もっと深く知りたいと多くの要望があり、第2弾を開催します。首都リマには町の中心地に493個もの遺跡があり、毎年発掘調査で帰国して研究されています。普段触れることのない異国の文明について話を聞いてみませんか。

SAIE主催
イベント

参加者募集！

～多文化共生社会に向けて～

“外国にルーツのある子どもたち”と
共に生きる社会を創りませんか

日程：2月13日、20日、27日(火)
午後1時半～3時
場所：コミュニティプラザ会議室1・2
定員：25名
参加費：無料
申込：協会まで電話・メールで受付
(1回のみ受講可)

【2/13】NPO法人の活動を知ろう！

【2/20】オコタックの具体的取り組みから活動のヒントをつかもう！

【2/27】全体総括 & 子どもの日本語学習支援について

イベント報告

摂津市国際交流協会創立30周年記念式典・祝賀会報告

開催日：2023年10月29日(日)

【記念式典】16:00～16:50 功労賞および感謝状の贈呈

【祝賀会】17:00～19:00 会員交流会

【アトラクション】ベトナム獅子舞、歌謡、舞踊

開催場所：千里阪急ホテル 仙寿の間

参加者：82名



10月29日(日)に、千里阪急ホテルで摂津市国際交流協会創立30周年記念式典・祝賀会が行われ多くのご来賓、会員の皆様にご出席をいただきました。開会の言葉に続き、亡くなられた方々への黙祷の後、主催者を代表して阪井靖史会長より挨拶がありました。

功労賞は、長年に渡り当協会に貢献していただいた個人会員7名、団体の個人3名、日本語教室5団体に贈られ、受賞者を代表して前協会会長西島英信様に授与されました。感謝状は、82名の個人会員、団体会員50団体に贈られ、受賞者を代表して山下幸子様には授与されました。



来賓を代表して、摂津市長森山一正様、摂津市議会議長水谷毅様、大阪府議会議員中川嘉彦様にご挨拶をいただきました。摂津市との友好都市を締結している中華人民共和国蚌埠市長とオーストラリアバンダバーグ市長からのお祝いのメッセージが披露されました。受賞者を代表して西島英信様より謝辞が述べられ式典が終了しました。

休憩後、祝賀会となり主催者を代表して森川薫協会名誉会長より挨拶があり、中川廣司協会顧問による発声で乾杯となり、皆さまそれぞれにお料理を楽しみながら、懐かしい方々と歓談をされていました。アトラクションとして大阪ベトナム友好協会の皆様からベトナムの獅子舞、歌謡、舞踊が披露され会場が盛り上がりました。日頃、海外の音楽に接することの無い私たちには、とても新鮮で沢山の元気をプレゼントしていただきました。祝賀会も盛況のうちに時間となり、閉会の言葉で無事終えることができました。終わりに、昨年6月から10回にわたる会議を重ね企画していただいた14名の実行委員の皆様と式典、祝賀会の挙行にご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。



【感想】

摂津市国際交流協会創立30周年記念式典・祝賀会に外国人講師を含め多くの参加があり、盛大な式典・祝賀会ができ、事務局としてうれしく思います。多文化共生が生活の中で取り込まれるには、様々な課題はあると思います。30周年の振り返りを行い、新たな時代の国際交流の在り方を模索しながら、今後とも、友好都市との交流を進め、地域在住の外国人や世界の人々との相互理解を深める役割を担っていきます。日本人・外国人市民がともに安心して生活できる「多文化共生の地域社会」を目指し、市民レベルでの国際交流を日常生活の中で実行・拡大してきています。40周年に向けて歩み始めようと決意を新たにしています。

(事務局長 有山泉)

<結果報告> 国際理解講座

多民族国家・インドネシアとは？



講師：ニコラス ヤンセンさん（関西大学化学生命工学部）

開催日：2023年11月16日（木）午後2時～3時半

開催場所：コミュニティプラザ会議室1・2

参加者：31名

インドネシアって
どんな国？



参加者の感想

- ヤンセンさんの故郷のスマトラ島のメダン近くに3年間程住んでいたことがあり、なつかしく拝聴しました。
- 他国の若者が日本に来て学び住みたいとは、日本の若者も他国へ行くのと比率はどうか？島の多い島国は日本と同じだが、首都移転はスゴイ。東京も移転、分散を早急にやるべきやなあ～。
- 300民族、多民族国家としての形成、興味深い話をありがとうございました。
- すてきなインドネシア探検が出来、楽しかったです。ありがとうございました。
- 生き物や植物、文化など知らなかった事を沢山知ることができました。楽しいお話ありがとうございました。

- 首都＝ジャカルタ（ジャワ島）、人口＝約2.7億人（2020年インドネシア政府統計）、公用語＝インドネシア語、貨幣＝ルピア。17500以上の島で構成される。9割がイスラム教、他キリスト教、仏教など。
- ボロブドゥール寺院、ワヤンクリット（影絵劇）、バティック（ろうけつ染め）などが有名。
- 主食は米。さまざまなスパイスやハーブを使い、地域ごとに料理に特色がある。食器は持ち上げず、右手の指を使い、食べ物をすくって食べる。
- 信仰する宗教を持っていないとマイナンバーカードをもらえない。
- 教育格差、森林伐採、海洋汚染などの社会問題がある。
- ファースティングの文化、豚肉やお酒はNG（イスラム教）、その間は怒ることも駄目。



<結果報告> さくらクラブ バーベキューパーティー

10月22日（日曜日）12時から、我が家でガーデンパーティーをしました。参加者は教室の学習者で、中国人、ベトナム人、インドネシア人、インド人とボランティアで総勢15名でした。仕事の都合や、フィリピン人は日曜日にはミサに行くため参加できませんでした。各国の料理を持参してくれ、思いがけなく珍しい食べ物を味わい、楽しい時間を過ごすことができました。学習者のレベルはまちまちでしたが、共通言語は日本語であり、他国の人との交流ができ、とても刺激的だったとロタに言っていました。ギター演奏で、日本語の歌を披露してくれた人もありました。今回の催しに参加し、より一層学習意欲がわいてきたようです。今後もさくらクラブの行事として開催していきたいと考えています。（中井哲男）



兄弟の間柄 ペンネーム：K

今回は私、Kが青年海外協力隊で派遣されていた“キルギス”の小さな「へえ」をシェアします！キルギスは、中央アジアに位置する山岳国で、それはもう…手付かずの自然が多く残る、日本人にとっては知る人ぞ知る国といったところでしょうか。そんなキルギスで、年配の方からよく言われたこと、それは「キルギス人と日本人は兄弟だったんだよ！日本人は赤ん坊の時にお尻に青いあざがあるだろう？キルギス人もだよ！」と。蒙古斑は決して私たちだけの特有のものではありませんが、あえて日本人の蒙古斑を引き合いに「兄弟だ」と親しみを持って接してくれることにビックリ。また、キルギス人と日本人の顔だちがけっこう似ていて、私自身「しゃべらなかつたらキルギス人だね」と言わ

れたり、キルギス語と日本語は語順も同じだったりするので、年配の方曰くの“兄弟説”あるかも!?なんて!! そんなキルギス、ぜひ皆さんに興味を持ってもらえたら嬉しいです。



私の国際交流 栗山大 セブンツアーズ(株)代表取締役(協会理事)

誰一人マスクを着けないビーチに降り立った。ここはサンタモニカ。丘ではリスが走り回り、ビーチ沿いに走る小径を勢よくスケートボードが転がってくる。2023年の景色は、3年間の緊張した世界を乗り越えて、まるで何事もなかった様にさえ思える程に賑わっている。

私は旅行業を営んでおり、これまで30か国以上、数えきれない程の海外旅行を経験してきた。予約手配をしてきたお客様の数は1万人を超える。それがピタリと止み、そしてこうして今はインバウンドも2019年を上回り、一部の国や地域の観光地は人で溢れかえり、オーバーツーリズムについての議論が再開されている。

私は添乗員として海外渡航するにあたり、旅程の管理とお客様の安全確保のほか、観光地案内や簡単な通訳も担っている。私が話すのは、簡単な英語とドイツ語だ。

『どの国が一番お勧めですか?』は、私が初対面のお客様から最も多く尋ねられる質問だ。『どういった旅行を目的にしますか?』という私の問いには、食事・景観・芸術・そして交流など、様々な旅の目的がある。私は特に、交流が好きだ。だから、私のお勧めはドイツということになる。私がドイツ語を話すと、とても驚かれる。



現地ガイドは別として、あまり日本人でドイツ語を話す添乗員はいないらしい。そして驚いた後はとても気さくな会話が始まる。個人の事から始まり、自国の様々な話にまで及ぶことがある。それは文化や歴史に留まらず、いま流行りの事や話題、国民的な物事の考え方にまで及ぶ。この国際交流を私はもっと続けて行きたい。国際交流協会の実施する中国語講座を受講しているのも、出来れば多くの台湾や中国の方々とも話してみたいのだ。共通で話せる英語や、相手が話す外国語としての日本語でももちろん交流は出来る。しかし、それだと私が物足りないのだ。

好奇心が原点ではあるが、世界中、より多くの人と国際交流がしたい!! そう思い、海外旅行を販売し、添乗先の海外でお客様と共に今日も予約したレストランで名物を食べ、夜景を観賞した後は芸術を鑑賞する。そして現地の人々との新しい刺激的な会話を楽しむのだ。



日本語教室から「こんにちは」 ラオグスレン ガンチメグ (モンゴル出身、せつつ日本語 SAIE 学習者)



ガナさん



わたしはにほんごのがっこうに行ってほんとうにうれしいです。なぜならにほんごのもくてきはN3とることにありました。わたしはできました。たくさんしらないことばをわたしにおしえてくれるせんせいたち、ありがとうございました。ここにきてたくさんことばをならってしりました。いまはわたしはやきんしてがっこうにいてちょっとだけつかれてるからべんきょうしてできないことがあります。すみません。3ねんはたらいてから、わたしはくにへかえってかいごのしごとをつづけたいとおもっています。

摂津市国際交流協会

〒566-0021 摂津市南千里丘 5-35

摂津市立コミュニティプラザ 2F

TEL : 06-6319-6251 FAX : 06-6318-6004

Email : office@settsu-saie.org

URL : http://settsu-saie.org

開室時刻 : 平日 9:30~12:00、13:00~16:30

(休館 : 第4水曜日)

会員募集

●年会費 : 個人 : 3,000 円 / 家族 : 5,000 円

青少年 : 1,000 円 / 法人・団体 : 10,000 円 (1口)

●当協会の事業に無料または割引での参加特典がございます。

●「かわら版」のお届けと催事参加申込みなども優先的に受け付けます。



LINE 公式アカウント

アカウント名 :

摂津市国際交流協会

ID : @462xxegy